



クリアファイルと段ボールでつくる 歯ブラシスタンド

作業時間の目安



30 ~ 40 分

※お様が作られる際は、必ず保護者の方と一緒に作るようにしてください。
※取扱説明書をよくお読みください。

準備

材料



クリアファイル



段ボール



セロハンテープ



コンクリートの素



水道水



コンクリートの素 | 袋分の目安

歯ブラシスタンド 7 ~ 10 個
(A4 ファイル 2 枚が必要)

道具



ハサミ



油性マーカー



割りばし



紙コップ



好きな歯ブラシ



計量器



計量カップ
(100ml が計れるもの)



手袋



型紙

あったらいいもの

- ・カッター
- ・ラジオペンチ
- ・カッターマット
- ・マスク
- ・敷物
- ・使い捨てスプーン
- ・やすり (工作向けの紙やすり、金属製など)



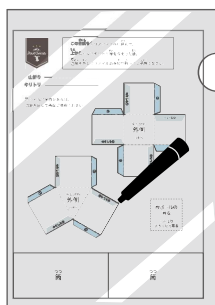
作り方動画はコチラ



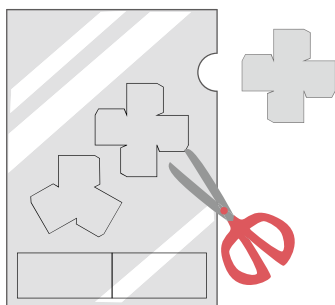
作り方

1

ペンで線を引く



ハサミで切り取る



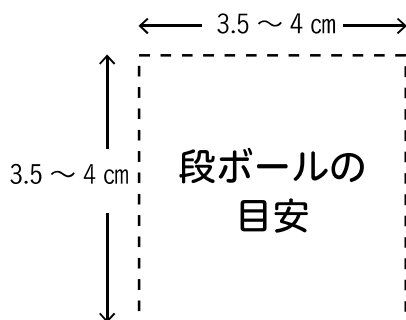
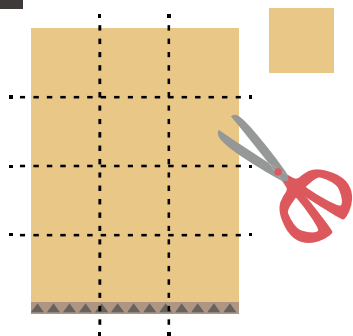
ファイルの切り取り

- ①型紙をクリアファイルに挟み、上から油性マーカーでなぞる
- ②型紙を外し、線に合わせてクリアファイルを切り取る

★ポイント
クリアファイルは、裏面を使ったり、型紙をずらしたりすることで、1枚でも複数の型が作れます。

歯ブラシが太い場合は、型紙を拡大印刷し、サイズ調節をしてからご使用ください。

2



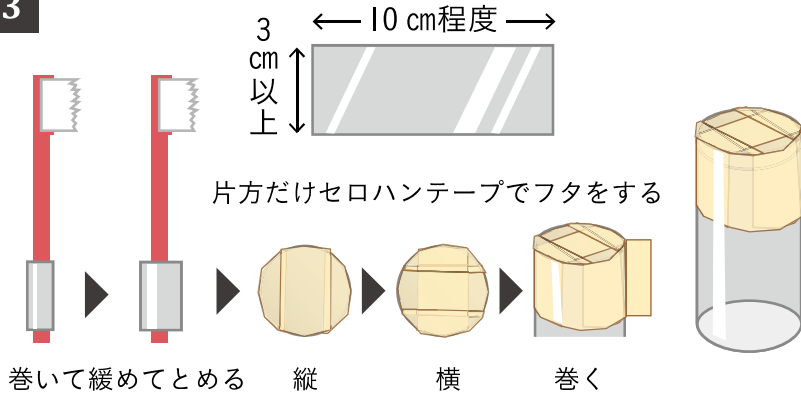
段ボールの切り取り

- ①段ボールを 3.5 ~ 4 cm の正方形に切り取る。三角柱なら 3 つ、立方体なら 4 つ切り取る。

★ポイント
小さすぎると、歪みの原因になります。大きすぎると、あとで組み立てる際、貼り付けにくくなります。

作り方のつづき→

3

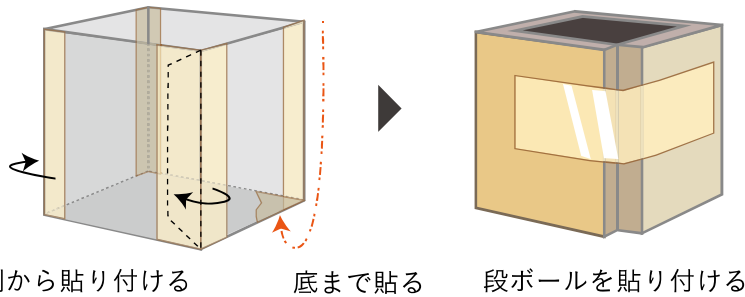


歯ブラシの穴をつくる

- ①3 cm以上 ×10 cm程度に切り取ったクリアファイルを好きな歯ブラシの柄の部分に巻き付ける
 - ②歯ブラシがスルスルと通る程度にファイルを少し緩めて、セロハンテープでとめる
 - ③できた筒の片方を図を参考にセロハンテープでフタをする
- ★ポイント
筒の大きさをきっちり歯ブラシに合わせると、あとで入らなくなります。フタに隙間があると、材料が漏れて穴が埋まります。しっかり覆ってください。

4

折り方は台紙を参考



組み合わせて型枠をつくる

- ①型紙を参考にクリアファイルを折る
 - ②のりしろを外側からセロハンテープでとめる
 - ③ファイルの側面に切り取った段ボールをセロハンテープで貼り付ける
- ★ポイント
ペンで書いた面は外側にしてください。ファイルは角に隙間がないよう底までしっかりとめてください。

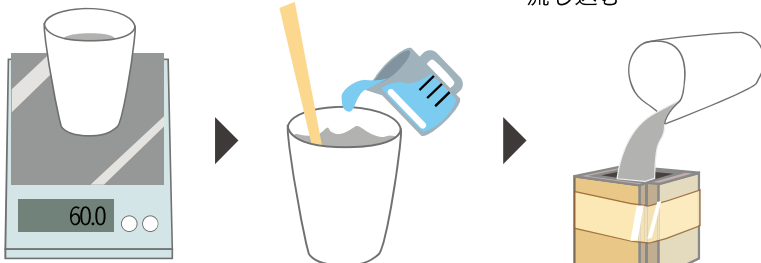
◎I袋使う場合は7～10個作ることができます

5

量を計る

水道水を入れて混ぜる

紙コップの口をすぼめて流し込む



※イラストは、歯ブラシスタンド1個の場合。

材料を練る

※作業する際は、手袋を着用するなど、材料に直接素手が触れないようにしてください。

- ①下の表を参考に、材料と水を混ぜる

コンクリートの素I袋の場合
材料 600g : 水道水 100ml

歯ブラシ立て1個の場合
材料 60g : 水道水 20ml

混ぜ方については取扱説明書を参考

- ②作った型に流し込む

★ポイント
すばやく混ぜて、10分以内に流し込みます

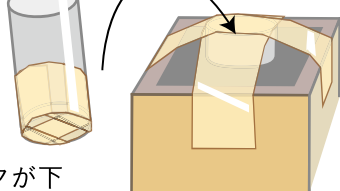
6

テープで固定

乾燥させる

コンクリートの素 1日

フタが下



固める

- ①固まる前に、筒のフタを下にして型の中心に差し込む
- ②浮かんでくるので、セロハンテープで固定する
- ③完全に固めるため、約1日風通しの良いところで乾燥させる

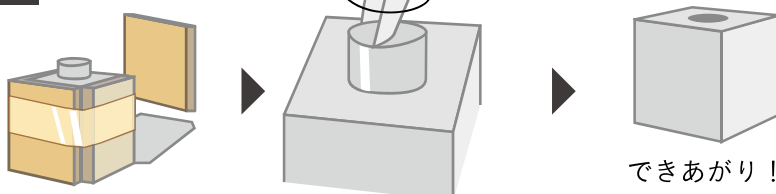
※高温又は氷点下になる場所には置かないで！

7

型を外す

ねじって外す

できあがり！！



型枠を外して、できあがり！

- ①型を外す
- ②中心の筒を外す
素手で難しい場合はハサミやペンチでねじりながら引っ張ると簡単に外せる
- ③角が気になる場合はやすりで角をとる